

オプトメトリスト

Optometrist

オプトメトリストの仕事は、眼に関連する機能を検査し、視力の問題や眼の病気、その他の異常の存在を見つける高度な技術者です。そして、すべての人々が一生を通じて快適で能率的な視生活ができるよう、乳幼児から高齢者まであらゆる人々に対し、ビジョンケア活動をすることが使命です。したがってオプトメトリストは、視力が低下した人だけでなく、すべての人を対象とします。

オプトメトリストに要求される専門知識・技術は、眼の解剖と生理、眼疾患に対する医学的知識、両眼視機能検査を含めた検眼技術、コンタクトレンズの知識、メガネ加工調整技術とフィッティング技術、レンズを中心とした光学理論、心理学とカウセリングなどです。これらの専門知識・技術を修得し、さらに長い実務経験を積むことによって優れたオプトメトリストとなります。また、先に述べた専門知識はすべてにおいて新しく変化しており、最新の知識を常に得るために生涯教育を受ける必要があります。

ビジョンケア

Vision Care

オプトメトリーに関する海外の会議や会報紙に使われているビジョンケア (Vision Care) という言葉。視力保護と訳されていますが、実は英語の辞書や専門辞書にもありません。Vision Careを Vision と Careという単語に分けて辞書を調べると、まず Vision とは視ること、視力を意味します。しかし、単にこれは「見る」とか「見える」ということではなく、生物の中で最も質の高い視機能をもつ人間が本来備えている、「視る能力」を考慮に入れた「視力」を考える必要があります。次に Care は、辞書では援助・世話・看護・相談・配慮・介助など広い意味をもっています。

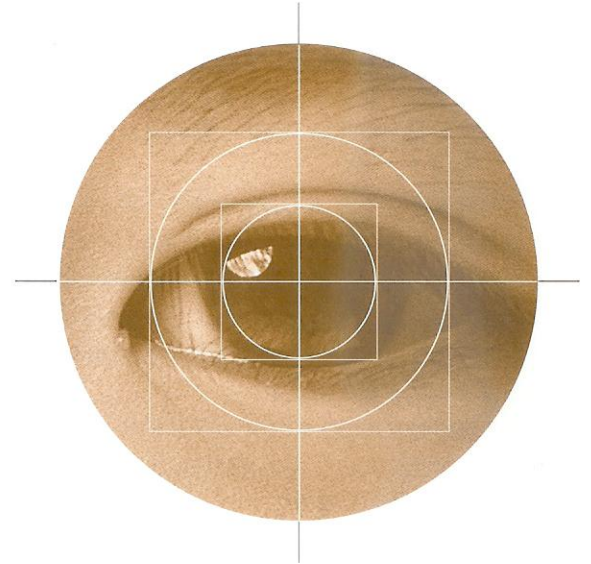
つまりビジョンケアという言葉の中には、人間のもつ高度な視機能の中の不十分な能力を向上させるというような積極的な意味が含まれているのです。

ビジョンケアとは、人間のもつ高度な視機能を十分に発揮できるようにするために、いろいろな角度から視力の総合的なお世話をすることです。

日本オプトメトリック協会

〒461-0001 名古屋市東区泉2丁目5番5号
TEL.(052)932-0610 FAX.(052)932-0629
E-mail:joa@pop01.odn.ne.jp
<http://www1.odn.ne.jp/joa>

日本オプトメトリック協会



Japan Optometric Association